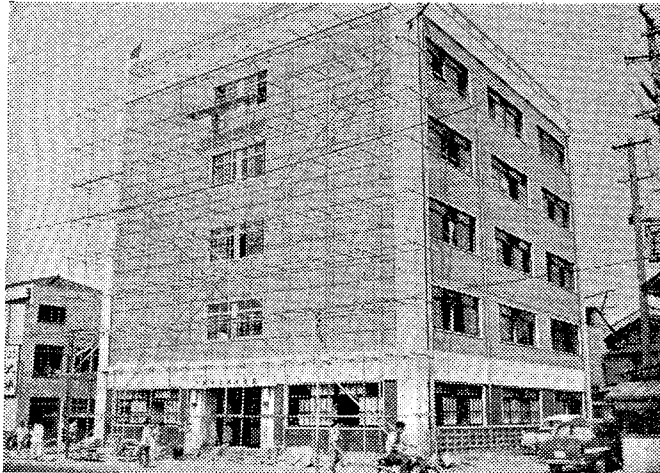


明るい町へ愛隣会館や生活館

昨年8月1日、事件が起きてからはや1年。いわゆる「釜ガ崎」一帯は、地元の人たちや大阪市をはじめ関係官庁の丸となった熱意と努力で、明るい住みよい町へ生まれかわりつつあります。

今月中旬には、いよいよ、この地域の総合福祉センターである市立愛隣会館ができるのをはじめ、近く簡易宿泊所となる愛隣寮が、来月末には第1馬淵生活館が、11月には港湾労働者宿泊施設（港区）が相次いで完成します。環境改善のためのいろいろな活動も、いちだんと活発になることでしょう。



東田町に完成の愛隣会館

総合福祉センター 市立愛隣会館が完成

阪堺線の今池駅から道路をひとつへだてた西成区東田町に完成の市立愛隣会館は、新しい町作りの中心となる総合福祉センターです。

鉄筋コンクリート5階建て、延べ面積1700㎡の薄茶色のスマートな建物で、この地区のあらゆる相談の窓口となります。この完成と同時にさきんできた旧愛隣会館は同館の付設授産場（内職指導室と託児室を併設）となります。

1階は、生活問題・戸籍・住民登録・生活資金の借受けなど生活のあらゆる相談に応ずる生活相談室をはじめ、青少年補導センターもかねた防犯コーナー、婦人の身上や更生相

談などのための婦人相談室、保健衛生コーナー・理髪室・浴室など。

2階は、屋間共かせぎなどで世話する人のない乳児を預かるベビーセンターと学令前の幼児を預かる託児室で、こども預かり屋が多いといわれる地帯だけに利用者が殺到することでしょう。

3階は、各種の生活指導の講習会などに使われる生活指導室、テレビなどもおおく娯楽室、大学の研究グループのための社会学研究室など。

4階と5階は、不就業児のための「あいりん学園」で、西成警察署前の臨時校舎がここに移転します。

市立愛隣寮も近く完成

愛隣寮はこの愛隣会館から北へ300m、阪堺線南霞町駅前。地上5



阪堺線南霞町駅前に改装中の愛隣寮

階・地下1階、延べ面積1750㎡の民間ビルを改装するものです。近く改装工事が終わり、宿に困っている家族も労働者の簡易宿泊所としてスタートします。

来月末に第1馬淵生活館

また、現在、浪速区馬淵町に建設中の生活館のうち、北半分の第1馬淵生活館が来月末にでき上ります。鉄筋コンクリート5階建て2棟、延べ面積3700㎡で、福祉センターとなる1棟の1階を除いて138世帯がはいれる宿泊施設です。

このほか、206世帯はいれる南半分の第2馬淵生活館は来春に、また、港区八幡屋室町の単身港湾労働者宿泊施設は11月末ごろに完成する予定です。

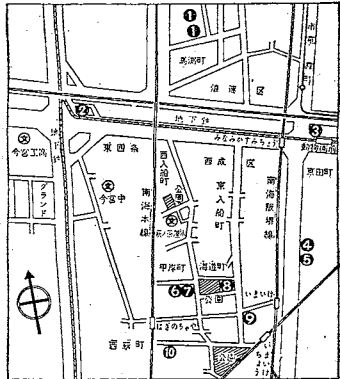
破損・紛失しているもの▷消火セン
が土砂で埋もれたり、水もれているもの▷標示板が破損・紛失しているもの

学校調査まとまる

昭和37年度の学校現況調査の結果がこのほどまとまりました。

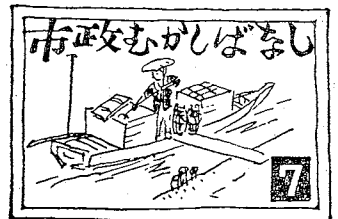
この調査結果によりますと、5月1日現在の市立の学校と幼稚園の児童・生徒数は49万8569人。内訳は、幼稚園53園・1万0025人、小学校245校・27万7922人、中学校96校・18万5325人、高等学校28校・2万3611人、特殊学校7校・1686人。

昨年に比べますと、小学校児童が2万1532人少なくなっているのに対し、中学生は1万0329人増加しており、中学生激増のピークの年であることを示しています。



馬淵・釜ガ崎地区施設図

- ①市立第1第2馬淵生活館 ②府労働部西成分室 ③市立愛隣寮 ④市立西成市民館付設保育所 ⑤市立愛隣会館 ⑥市立西成市民館 ⑦市立愛隣会館付設授産場 ⑧西成警察署 ⑨市立西成消防署出張所 ⑩西成公共職業安定所



水源地—1895年—

「汽車ができて車夫敷き、電灯起って油屋立く。当市に水道成らんとして飲料水営業人また痛敷せり。その数4区500人を下らずという。」

これは、大阪市が明治25年8月上水道建設に着手してまもないころの新聞記事の1節である。

飲料水営業人は、ふつう水屋と呼ばれ、大川の上流で川水を水船にくみとり、にないおけをかついで市中を売り歩いた。

上水道の布設は、大阪市にとって最初の大事業で、水源地を今の国鉄桜宮付近におき、浄化した水をポンプで大阪城内の配水池にあげ、ここから自然流下の方法で配水した。

通水は明治28年11月で、当初は申込みも少なく60月の分割払いをしたり、しまいはは動議に警察の協力をたのんだりしたほどであった。

水道料は、家主払いの人数制で1人月3銭。当時、水屋の水は1荷1銭5厘、米は1升10銭前後だった。また、当時の1日の配水能力は5万1240㎥であったが、7年後の現在では146万2000㎥、7年後にはさらに218万2000㎥にも達する。（カットは水屋・次回は中ノ島公園）

■市民の声はお気がるに
公聴電話 202—4455 番へ

大阪の町をより美しく

美しい国土をより美しくと、全国で国土を美しくする運動が行なわれています。

大阪市でも、この全国運動に呼応して「大阪を美しくする運動」が新生活運動連絡会議が中心になって行なわれています。

美しく住みよい環境で、明るい日常生活をという趣旨で行なわれるこの運動を、われわれの手でぜひ実のあるものにしたものです。

それでは、具体的にどういふものから実践されるのかというところ……

▷ガム・タン・ツバを吐きちらさないように…

戦後、ガムを口にすると多くになりましたが、後のしまつをよくする人は少ないようです。

かんだ後は、必ずチリ紙などに包んでゴミ箱やクズ入れに捨ててください。

また、タン・ツバを道路上などに吐きちらさないようにしましょう。▷ゴミの減量を心がけましょう…

家庭からできるゴミはなるべく自宅で処理できるものはする（焼却処分）ように心がけましょう。

また、行楽地や公園・緑地などでは各人が注意して紙クズ・ゴミを出さないようにし、出した場合でも紙クズ入れなどに捨てましょう。

以上のほかに、清掃などの奉仕運動、看板・広告を美しくする運動、道路・河川・みぞをきれいにする運動、カ・ハエをなくする運動、花いっぱい運動などが行なわれますが、

いずれにしても市民1人1人の公徳心と町をきれいにしようという強い自覚が必要です。

外国の都市におとらない、きれいな町、大阪をつくるために皆さんのご協力をお願いいたします。

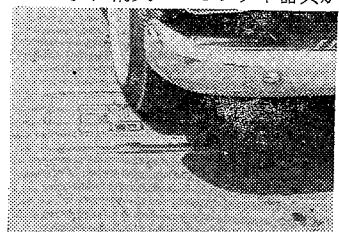
消火センに注意

火事の際の消火活動に欠かせない水は、ほとんど消火センに頼っているため、消防局では、丸型の赤い標示板をとりつけてすぐに発見できるようにしています。それにもかかわらず消火センの近くに荷物や車が置いてあったりして消火活動が遅れみすみす大きな被害をもたらした例も少なくありません。

そこで消火センの付近では①5m以内に駐車しない②荷づくりや荷ほどきなどの作業をしない③付近に荷物や商品陳列台などを置かないよう注意するとともに消火センがすぐ発

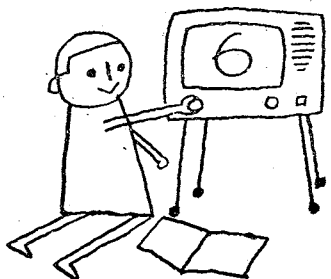
見できるように標示板をたいせつにしてください。

また、次のようなことを発見したときは、すぐ近くの消防署・消防出張所か、水道局営業所へお知らせください。▷消火センのフタや器具が



消火セン近くの駐車はいけません

8月のテレビラジオ広報番組



テレビ

ぼくらは豆記者

毎土曜・午後6時・6チャンネル

- 4日 水はだいじょうぶか 大淀中学生と清水水道局長
- 11日 楽しいキャンプ 城陽中学生と市口教委青少年係長
- 18日 自然に親しむ 菅南中学生と筒井自然科学博物館長
- 25日 市長に聞く 天王寺中学生と中井市長

ラジオ

融紅鸞の市政問答

毎火曜・午後1時45分・毎日放送

- 7日 公聴課15年の歩み 池内市長室公聴課長
- 14日 環境をきれいに 小山清掃局第1課長
- 21日 天守閣をたずねて 岡本天守閣主任
- 28日 災害シーズンにそなえて 和爾助役

▷京阪神シティニュース…MBS・毎週月～金曜日・午後3:05～3:15
▷大阪市だより…MBS・毎週土曜日・午後2:45～2:50